

## 12 広島県公立高等学校入学者選抜 自己表現の内容・方法 ー基礎編ー

令和8年度の広島県の公立高等学校入学者選抜の実施内容の一つに自己表現があります。自己表現は一次選抜と二次選抜の両方で実施されます。

自己表現は、令和5年度の入学者選抜から導入されました。「自己表現」は配点の比重によって、換算点に大きな差が出る可能性があります。

人前で話すことが苦手な人は、不利にならないか心配なところですが、県教育委員会は、「自己表現について Q & A」の中で、「話すことが苦手なことで、直接不利になることはありません」と断言していますので、安心してください。

とはいって、何をどのように表現したらよいのか、イメージがわからないという人もいるかもしれません。

ここでは、自己表現の内容・方法の基本的な考え方について説明していきます。

まず、内容についてですが、自己表現で表現する内容に決まりはありません。先ほどの「自己表現について Q & A」の中では、「自分自身のこと（得意なことやこれまで取り組んできたことなど）や、高等学校に入学した後の目標などについて、自分で考えた内容で自分らしく、自由に表現してください」と書かれています。

また、受検生の中には、「志願先の高等学校の志望理由を言った方がよいのでは？」と考える人がいるかもしれません、これについても「Q & A」の中で「必ずしも志願先高等学校を志望する理由を言う必要はありません」と書かれています。

しかし、「自由に、自分らしく」と言わっても、かえって「何を表現したらよいのか？」と悩んでしまう受検生や「結局、志望理由は言うの？言わないの？」と戸惑う受検生もいるかもしれません。

実は、県教育委員会のHPには、その悩みを解決するヒントとなる「自己表現 試行事例（サンプル）」（令和4年10月31日 広島県教育委員会）が載せられています。

そこには、次のページにある10の事例（サンプル）が載せられています。しかし、これらはあくまで「「自己表現」のガイドラインを策定する際の参考資料として活用することを目的としたものであり、評価とは無関係です」という記載がされています。

つまり、事例のとおりに自己表現を行ったからといって、高評価（高得点）が保証されるわけではないということです。しかし、これらの事例は、テーマ選びや表現方法を考える際のヒントとして活用することができます。

これらの事例を見てみると、テーマの傾向や表現の工夫には、いくつかのパターンがあることが分かります。それらを分類すると次のようになります。

テーマ（時間軸）	該当事例（具体的な内容）
これまで頑張ってきたこと（過去）	事例1（バレエ）、事例7（吹奏楽） 事例8（空手）、事例10（楽器）
将来の夢（未来）	事例2（パティシエ）、事例4（証券会社で働くこと）
興味のあること（現在）	事例3（ミドリムシの研究）、事例5（好きな芸能人） 事例6（プロモデル）、事例9（ピアノ）

「これまで頑張ってきたこと」は、時間軸でいうと「過去」をテーマとした内容、これに対して、「将来の夢」は「未来」、「興味のあること」は「現在」をテーマとした内容といえます。

そして、いずれの事例も、評価の観点である「ア 自己を認識する力」や「イ 自分の人生を選択する力」を意識した内容を、表現の途中に入れるように工夫しています。

また、表現方法についても、実物を持ち込む（事例1、事例6など）、タブレットを使う（事例1、事例9など）、実演する（事例5、事例10）など様々な工夫が見られます。これらは評価の観点の「ウ 表現する力」に関わってきます。

どのような内容をどのような方法で伝えれば、より効果的に検査官に伝わるか？そのヒントが、この「自己表現 試行事例（サンプル）」にはたくさん詰まっています。

## 自己表現 試行事例（サンプル）

概要	事例1	事例2	事例3	事例4	事例5
自己表現の流れ	① 説明（バレエの経験について） ② バレエシューズを提示 ③ 説明（バレエを通して学んだこと、身に付いたことについて） ④ タブレット提示（2人の女性が写った画像） ⑤ 説明（好きなYouTuberについて、憧れている部分について） ⑥ 説明（高校生活で頑張りたいことについて）	① 説明（製菓に興味を持ったきっかけ（製菓が得意な父親に教えてもらっていたこと、レシピ動画を観て作ったこと）について） ② 説明（将来の夢（パティシエ）について） ③ 説明（高校を志望した理由（カフェを開くために簿記や販売士の資格を取得したい）について） ④ 説明（高校で頑張りたいことについて） ⑤ 写真を提示（自分で作ったケーキ（両親のために作ったウエディングケーキなどの写真））	① ポスター（1枚目）を提示 ② ポスター（2枚目）を提示 ③ ポスター（3枚目）を提示 ④ 説明（ミドリムシをきっかけに、農学に興味を持ち、将来の目標を見つけることができたことについて） ⑤ 説明（中学校生活で印象に残ったこと（ポスターセッションで優秀賞を取ったこと）について） ⑥ 説明（高校に入学後に頑張りたいことについて）	① 説明（株や証券に興味を持ったきっかけ（テレビドラマを観たこと）について） ② 説明（将来の夢（証券会社で働くこと）について） ③ 説明（高校を志望した理由（大学（経済学部）に進学するため）について） ④ 説明（高校に進学するために取り組んできたことについて） ⑤ 説明（高校で頑張りたいこと（FX取引の練習、部活動と勉強の両立）について） ⑥ 説明（中学校で頑張ってきたことについて） ⑦ 説明（自分の長所、高校に入学後に頑張りたいことについて）	① 説明（アイドルを好きになつたきっかけについて） ② 説明（学校に行くことが辛かった時に心に刺さったアイドルの言葉「生きているだけで偉いんだよ。」について） ③ 説明（アイドルグループのミュージックビデオを見てダンスを覚えたことについて） ④ ダンス（アイドルグループ）を披露
持ち込み物	・バレエシューズ ・タブレット	・写真	・ポスター	・なし	・音楽再生機器

概要	事例6	事例7	事例8	事例9	事例10
自己表現の流れ	プラモデルについて ① 説明（プラモデルに対するイメージについて） ② プラモデルの部品を提示 説明（プラモデルの製作を通して身に付けた力（集中力・忍耐力）について） ③ プラモデル（飛行機）を提示 説明（プラモデルの製作を通して身に付けた力（独創力）について） ④ 説明（身に付けた力をどのように社会で生かしていくかについて） ⑤ 説明（今後のプラモデルの役割について）	これまで頑張ってきたこと、将来の夢について ① 説明（中学校で吹奏楽の部活動を頑張ったことについて） ② 説明（中学校で勉強と部活動を両立するために努力したことについて） ③ 説明（高校に入学後の吹奏楽部での目標について） ④ 説明（読書が好きなこと、好きな作者について） ⑤ 本（小説）を提示 説明（本の内容を紹介、これからも本を通して知識を得たいことについて） ⑥ 説明（将来の夢（獣医師）について）	空手を通して学んだこと ① 説明（これまで取り組んできたこと（サッカー、空手、体操など）について） ② 説明（中学校で体育祭実行委員を経験し学んだことについて） ③ 説明（空手を通して学んだこと（忍耐力、継続力）について） ④ 空手初段免状を提示 説明（挫折しながらも初段を取ることができ、継続することの大切さを学ぶことができたことについて） ⑤ 説明（受験勉強において継続することの大切さに気付いたことについて） ⑥ 説明（これからの生き方や行動について）	興味のあること（ピアノ・地学）について ① 説明（ピアノを習ってきたことについて） ② 楽譜（ワルツ集）を提示 説明（ワルツ集の内容について） ③ 説明（ピアノを通して身に付けた力について） ④ 説明（理科（特に地学・天文学）に興味を持ったきっかけについて） ⑤ タブレットを提示（海外旅行の写真（グランドキャニオンなど）） ⑥ 説明（海外で印象に残った地形について） ⑦ 説明（高校での理科の授業で学びたいことについて） ⑧ 説明（自分の長所（計画力・実行力）、高校生活で生かしていきたいことについて）	好きな楽器（ベース）について ① 説明（ベースを始めたきっかけについて（ロックバンドの曲を聴いて）） ② ベース（2本）を提示 説明（2本のベースの特徴と違いについて） ③ ベースを演奏 ④ 説明（将来の夢（ミュージシャン）について）
持ち込み物	・プラモデル ・スケッチブック	・本（小説）	・空手初段免状	・楽譜（ショパンワルツ集） ・タブレット	・エレクトリックベースギター（2本）

（出典：広島県教育委員会HP「令和8年度広島県公立高等学校入学者選抜 自己表現試行事例（サンプル）」から一部抜粋  
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/553308.pdf>）